

施策分析シート（令和5年度）

No1

施策名	観光資源の発掘とにぎわいの創出		施策No	06-01	部課名	産業経済部観光振興課	
関連部課名	産業経済部観光振興課						
行政評価事業体系	分野	Ⅲ	産業革新都市				
	政策	06	人が集う魅力あるまちの形成				

目的 区内の各地域で培われてきた固有の歴史、伝統、文化、産業、下町の人情などの区の魅力を観光資源として活用するとともに、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。また、集客力の高い魅力あるイベントの実施により、区内外からの誘客を促進し、にぎわいを創出する。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	まちの魅力	—	2.64	2.65	荒川区は区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
①	観光イベント来場者数(千人)	2	0	12	63	66	川の手荒川まつり、シダレザクラ祭り、
②							バラの市、伝統技術展、都電荒川線沿線スタンプラリー
③							※2-4年度はコロナの影響でイベントの中止・縮小あり
④							※オンライン開催イベントは来場者数に加えない
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	3年度	4年度	差額	勘定科目	3年度	4年度	差額
	行政費用	給与関係費	33,085	26,159	▲ 6,926	地方税等	0	0
物件費		17,555	40,060	22,505	国庫支出金	0	2,665	2,665
維持補修費		0	0	0	都支出金	4,305	7,773	3,468
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		5,050	444	▲ 4,606	使用料及び手数料	0	0	0
減価償却費		0	0	0	その他	399	804	405
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	4,704	11,242	6,538
賞与・退職給与引当金繰入額		3,561	3,190	▲ 371	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 54,547	▲ 58,611	▲ 4,064
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		59,251	69,853	10,602	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 54,547	▲ 58,611	▲ 4,064
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 54,547	▲ 58,611	▲ 4,064

貸借対照表	勘定科目	3年度	4年度	差額	勘定科目	3年度	4年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	1,613	1,282
不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金	0	0	0
その他の流動資産		0	0	0	特別区債	0	0	0
固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,613	1,282	▲ 331
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	11,787	10,785	▲ 1,002
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	11,787	10,785	▲ 1,002
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	13,400	12,067	▲ 1,333
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 5,092	▲ 3,759	1,333
	その他の固定資産	8,308	8,308	0	正味財産の部合計	▲ 5,092	▲ 3,759	1,333
	資産の部合計	8,308	8,308	0	負債及び正味財産の部合計	8,308	8,308	0

財務諸表に関する特措事項等

- 行政費用において物件費の割合が高くなっている。
- 物件費は前年度と比較すると大幅に増加しているが、これは4年度にリニューアルしたあらかわ遊園のPRイベントを実施したためである。
- 補助費等は前年度と比較すると大幅に減少しているが、これは3年度にオンライン開催した川の手荒川まつりについて、4年度は開催しなかったことによるものである。
- 行政収入における国庫支出金の主なものは、日暮里道灌まつりの開催によるものである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○あらかわ遊園や都電とバラ、モノづくり、俳句のまちあらかわなどの地域資源を活用した集合型イベントについては、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に合わせ順次再開していくことが求められている。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、観光目的で入国する外国人旅行者の増加が見込まれるため、受入体制やの強化やPRの手法について検討していく。</p>
課題	<p>○今後、区内への更なる誘客の促進を図るためには、新たな観光資源となるような「場所」、「もの」等の発掘・育成と併せて、魅力的なイベント等を実施していく必要がある。</p> <p>○デジタルを活用したイベントや情報発信が求められている。</p> <p>○区が主体となった観光振興に加え、区民や区内事業者の観光に対する自主的な取組意欲を高めるとともに、他の自治体との広域的な連携を進め、観光振興を図ることが求められている。</p>
今後の方向性	<p>○荒川区の歴史、伝統、文化遺産やあらかわ遊園、都電とバラ、モノづくりといった既存の観光資源の更なる活用に加え、新たな観光資源の発掘に積極的に取り組む。</p> <p>○区にゆかりのある武将である太田道灌など新たな観光資源として発掘したものを「荒川ブランド」として育成し、観光資源の魅力向上とにぎわい創出による産業振興を図る。</p> <p>○区を訪れる機会を増やすため、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に合わせ、にぎわいの創出が図られるよう、既存の取組の見直しつつ順次イベントを再開し、区内事業者等による観光客誘客のための取組を積極的に支援する。</p> <p>○観光資源の活用、観光イベントの実施に当たっては、近隣区とも連携し、相乗効果を高めるとともに、特別区全国連携プロジェクト等も活用し、訪れる機会の更なる拡大を図る。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
5年度	6年度	
推進	推進	<p>新たな観光資源の発掘に取り組むとともに、集客力の高い魅力あるイベントの実施や支援を行うことにより、区内外からの誘客を促進し、地域経済・産業の活性化を図ることが期待できることから、当該施策を推進する。</p>

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
産業観光推進事業	06-04-03	21,458	6,279	9,941	2,754	推進	推進	モノづくりのまちあらかわを区内外に向け広く周知するため、モノづくり見学・体験スポットの拡大とPRの充実を図る取組みを推進する。
観光イベント支援事業	06-04-04	13,828	6,809	3,881	198	推進	推進	区民・事業者の自主的活動は、観光振興による地域の活性化を図る上で欠かせないものであることから、今後も関係団体等に対する支援を推進する。
都電荒川線活用事業	06-04-06	2,094	1,924	0	161	継続	継続	沿線3区及び東京都交通局等と連携の上、荒川区の観光資源を活用し、都電荒川線沿線地域全体の活性化を図るため、取組を継続していく。
俳句活用事業	06-04-09	11,120	9,982	8,503	7,338	推進	推進	区外からの誘客を促進し、地域の活性化を図るため、「俳句のまちあらかわ」及び「奥の細道矢立初めの地あらかわ」を活用した観光振興事業を推進する。
あらかわの伝統野菜PR事業	06-04-10	2,111	1,800	17	37	継続	継続	三河島菜の認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、今後もこれまでの取組を継続していく。
太田道灌魅力発信事業	06-04-11	3,361	8,415	220	5,331	推進	推進	荒川区と太田道灌のつながりの認知度を高め、区民の郷土愛の醸成や区の魅力向上を図るため、取組を推進する。
観光振興功労者表彰事業	06-04-12	5,278	1,400	43	78	継続	継続	区民の観光振興への取り組みに対する意欲の向上を図るため、継続して実施する。
あらかわ遊園PR事業	06-04-13	0	33,245	-	24,607	休止・完了	休止・完了	令和4年4月のリニューアルオープンという好機を逃さず、あらかわ遊園の魅力を広く発信するため、取組を行う。なお、本事務事業は単年度事業のため、5年度は休止・完了とする。
合計		59,250	69,854	22,605	40,504			